⑶　申請書等の作成に用いる言語等

①　申請書等は、日本語で記載すること。

なお、外国語で記載のものは、日本語の訳文を添付すること。

②　申請書等の金額表示が外国貨幣額の場合は、出納官吏事務規程（昭和22年大蔵省令第95号）第16条に規定する外国貨幣換算率により邦貨に換算し、記載すること。

4　競争に参加できない者

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当する者

⑵　予決令第71条第１項に該当すると認められる者

⑶　申請書及びその添付書類に故意に虚偽の事実を記載した者

⑷　経営状況が著しく不健全であると認められる者

⑸　建設工事に係る競争については、建設業法（昭和24年法律第100号）第３条による許可を受けていない者

⑹　測量等に係る競争については、当該営業に関し法律上必要な資格を有していない者

5　競争参加者の資格及び審査

参議院議長の所掌に係る契約事務取扱規程（平成８年12月26日議長決定）により行う。

6　競争参加資格認定の通知

競争参加資格認定通知書を電子メールにて送付する。

7　資格の有効期間

令和７年４月１日から令和９年３月31日までとする。

なお、随時申請の場合は、資格を付与されたときから令和９年３月31日までとする。

8　申請書等の提出先、問い合わせ先

電子メールでの提出先：

eizen-keiyaku@sangiin-sk.go.jp

〒100―0014 東京都千代田区永田町１―11―16　参議院管理部営繕課契約係　電話03(5521)7536

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり特定役務の調達を予定していますので、当該調達に関して資料等の提供を招請します。

令和６年12月２日

国立大学法人東北大学副学長　伊豆　仁志

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04

○第 22 号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14、27

⑵　導入計画物品及び数量　人事労務・勤怠システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和７年４月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　人事労務・勤怠システムは、学内の人事管理で必要とする雇用手続き、勤務時間管理、申請、給与明細表示、人事業務に有効と思われる支援機能を備え、またデータ活用による大学経営の高度化に資するシステムであり、次のものから構成されること。

・7,000名以上の構成員が始業終業打刻及び休暇管理等を行えること。
また、複数の勤務形態（裁量労働制、変形労働時間制、フレックスタイム制、短時間勤務、非常勤勤務等）を管理できること。

・10,000名以上の構成員が採用時に必要な事務手続き及び在職時の人事給与に関する諸手続きをWebを通じて行えること。また、そのデータを人事または給与の情報として本学で使用する人事給与システムと連携できること。

・10,000名以上の構成員が給与明細をWeb上で確認できること。

・10,000名以上の構成員の税及び保険手続きを行えること。

・本学で使用する他システムとデータ連携ができるコンポーザブルシステムであること。

・上記機能を一元管理できるパブリッククラウドであること。

B　最新の技術に裏付けられたアーキテクチャを有し、技術動向に合致した先進性の高いオープンシステムであること。

C　システムが安定稼働し、外部からの脅威に対して安全性が確保できるよう、十分な保守体制を有すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和７年１月７日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒980―8577 仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学財務部調達課調達第一係長　大友　將充　電話022―217―4869

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和６年12月２日から令和７年１月７日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和６年12月11日11時00分

⑵　開催場所　オンライン開催とする。（詳細は、導入説明書による。）

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the services to be required : 14, 27

⑵　Nature and quantity of the services to be required : Human Resources Labor／Attendance Management System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Require

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The Human Resources Labor／Attendance Management System shall be equipped with support functions considered effective for employment procedures, work hour manage-ment, applications, salary displays, and personnel operations necessary for personnel management within the university, and shall contribute to the advancement of university management through the use of data, and shall consist of the following requirements.

・The system should be able to record the start and end of work, various leaves, etc, for more than 7,000. Furthermore, the system must be able to manage multiple work patterns in addition to regular work patterns (e.g. : discretionary work, variable working hour system, flextime system, short-time work, part-time work, etc.).

・The system must have the ability to perform by web site the necessary administrative procedures at the time of hiring and various procedures related to personnel and payroll during their tenure for more than 10,000 employees. And all these data must be able to be linked to personnel or payroll information.

・The system should be able to show their payslip to themselves on the Web for more than 10,000 employees.

・The system must be able to use them for tax and insurance procedures.

・The system must be a composable system that can link data with other systems used by the University.

・The system must be a public cloud capable of centrally managing these above functions.

B　The system must have an architecture backed by the latest technology and be a highly advanced open system that meets the current technological trends.

C　The system vendor must give us sufficient maintenance support to operate in good condition anytime and to ensure safety against external threats.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　7 January, 2025

⑹　Contact point for the notice : Masamitsu Otomo, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869